

ー臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願いー

現在、消化器内科では、本学で保管している診療後の残余検体と診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

基本的に対象者となる患者さんご自身に文書での同意を得ておりますが、亡くなった患者さんなど文書での同意を得られない対象者およびご家族には、本公開文書で拒否機会を設けております。

【研究課題名】

脂肪膵の背景因子と病態解明についての後ろ向きの検討

【研究対象者】

2016年1年から203026年3月に、東京女子医科大学消化器内科に通院もしくは入院し、画像検査（腹部超音波、超音波内視鏡、CT、MRIのいずれか）を受けた膵疾患の患者さん

【利用している残余検体・診療情報等の項目】

残余検体：膵切除手術標本（うち、残余があるものに限る）

診療情報等：性別、年齢、診断名、治療内容、血液検査結果、画像診断結果、病理組織結果、治療経過、等。

【利用の目的】（遺伝子解析研究：無）

脂肪膵と膵発癌との関連性について解析する。さらに膵切除術の手術標本の残余検体を用いて、免疫組織化学染色を施行し、脂肪膵の病因、病態、膵発癌との関連性について解析する。

【利用期間】 倫理審査委員会承認後より203026年3月までの間（予定）

【この研究での検体・診療情報等の取扱い】

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、どなたのものなのかわからないように安全管理措置（匿名化）をしたうえで取り扱っています。

【研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者】

研究責任者：東京女子医科大学 消化器内科 助教 大塚奈央

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 消化器内科 助教 大塚奈央

電話：03-3353-8111（内線 25116）（応対可能時間：平日9 時～16 時）

ファックス：03-5269-7507

Eメール：okuno.nao@twmu.ac.jp